

(参考資料) 自転車活用推進について

1. サイクルツーリズムについて
2. サイクルツーリズムの取組例
3. ナショナルサイクルルート(指定要件)について

1. サイクルツアーリズムについて

- 平成29年3月に閣議決定された「新たな観光立国推進基本計画」では、政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策が整理された。
- 体験型コンテンツ**の提供など、各地に所在する豊富な観光資源を効果的に活用することが必要。
- 東京～富士山～大阪周辺を巡る**ゴールデンルート**だけでなく、**様々な地域**に外国人旅行者を誘致することが重要。

※ゴールデンルート：外国人観光客に人気の高い東京～富士山～大阪周辺を巡るルート(観光庁資料)

●国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成

- 国内外から選好される魅力ある観光地域づくり
 - ・地域ならではの**体験型コンテンツ**の提供
- 広域観光周遊ルートの世界水準への改善
 - ・外国人旅行者を**地方**へ誘客するためのルートの形成
- 持続可能な観光地域の形成
 - ・日本**各地に所在する**豊富な観光資源を効果的に活用

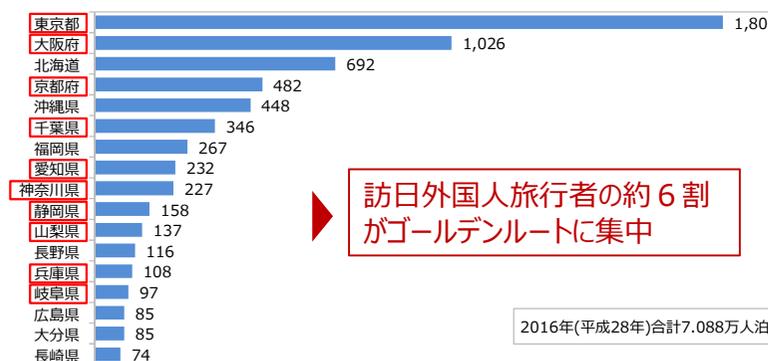
●国際観光の振興

- 地域の魅力の海外発信等
 - ・地方創生の観点から、**様々な地域**に
様々な国・地域の外国人旅行者を誘致することも重要



【資料】平成29年 観光白書

▼都道府県別外国人延べ宿泊者数(平成28年)



【資料】平成29年 観光白書より作成

- 自転車は、**爽快感・雰囲気**や**自然**を肌で感じられ、徒歩とも自動車・公共交通とも**異なるスケール**で周辺環境を認識できる。
- そのため、**周遊範囲**や**見方の変化**により、新たな観光資源の魅力の創出が可能となる。

■しまなみ海道サイクリングロード(広島県・愛媛県)

多島美で知られる瀬戸内海の絶景をサイクリングしながら満喫できる延長約70kmのサイクリングロード

<サイクリングロードの様子>



■自転車で巡る富良野・美瑛(富良野美瑛広域観光推進協議会)

富良野市・中富良野町・上富良野町・美瑛町の4市町にまたがる、全長80kmのサイクリングロード

<サイクリングロードの様子>



【資料】富良野美瑛広域観光推進協議会

- 既存資源の活用や民間と連携することにより、比較的小規模な整備で環境確保ができる。
- そのため、大きな費用を掛けずに地域の観光振興を展開可能。

■しまなみ海道サイクリングロード(広島県・愛媛県)

<サイクルオアシス>

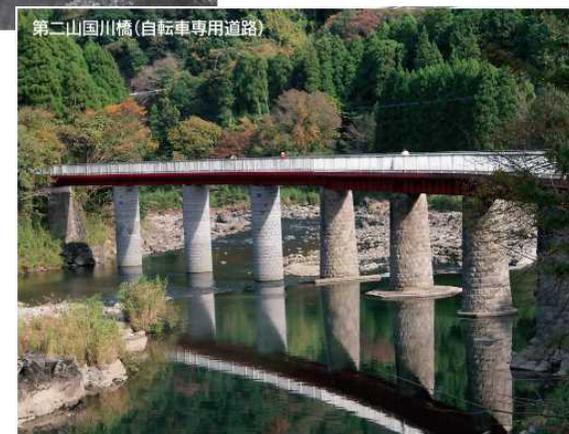
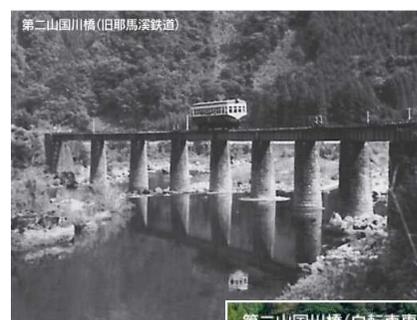


商店、道の駅などと連携し、空気入れの貸し出し、トイレ利用、給水サービス等を提供

【資料】NPO法人シクロツーリズムしまなみ

■メイプル耶馬サイクリングロード(大分県中津市)

<廃線跡を利用した自転車専用道路>



【資料】中津市公式観光サイト

- 自転車の楽しさには言語や文化の壁が無く、世界的には観光ツールとしてすでに高い地位。
- そのため、各地域独自の魅力を作っていくことで外国人観光客の来訪も促進できる可能性が高い。

■ SATOYAMA EXPERIENCE (飛騨里山サイクリング(飛騨市))

・ツアーガイドの案内で、飛騨地域に広がる観光地ではない里山の地域住民のありのままの暮らしを体験できるツアーを実施



【資料】SATOYAMA EXPERIENCE

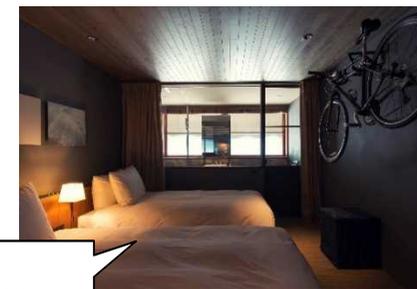
■しまなみ海道(愛媛県・広島県)

▼外国人宿泊者数の推移(愛媛県)



【資料】宿泊旅行統計調査

▼ONOMICHI U2



自転車を部屋に持ち込み可能な宿泊施設

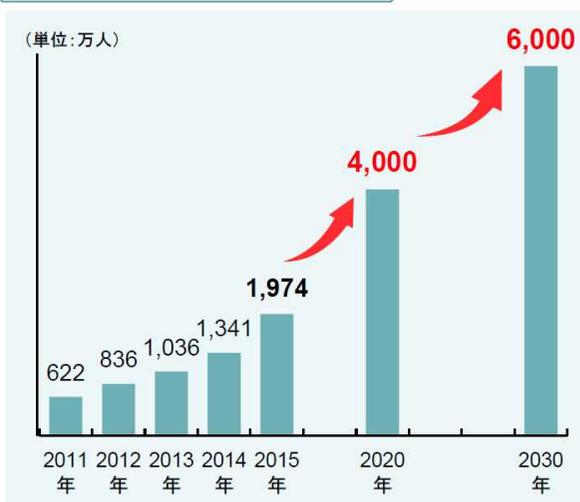
【資料】ONOMICHI U2

つまり、観光の課題に対して**自転車**を使えば・・・

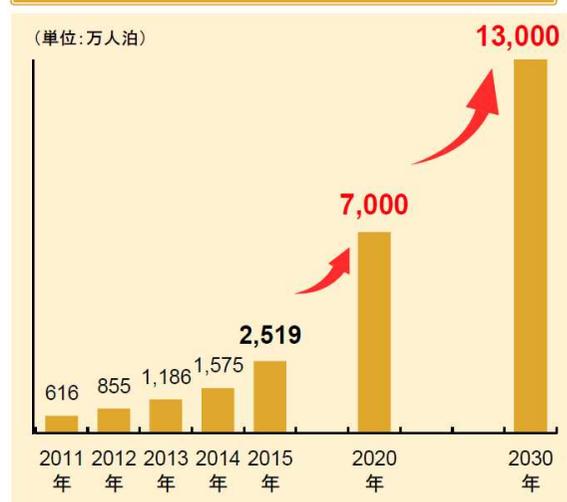
- インバウンドの拡大にもつながるような魅力的な **体験型観光** を創出できる
(特に、現状ではしまなみ海道や北海道、琵琶湖等の地方部で展開)。
- これからのインバウンドのさらなる拡大、
インバウンドの **ゴールデンルート以外への波及** 等が期待される。

<「明日の日本を支える観光ビジョン」新たな目標値>

○ 訪日外国人旅行者数



○ 地方部での外国人延べ宿泊者数



【資料】「第2回 明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」資料

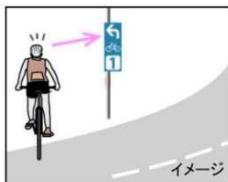
○自転車を活用した観光振興の方策として、自転車で特有の道路環境を走ることを楽しんだり、地域独自の資源や魅力等を楽しむことを促すサイクルツーリズムの取組が効果的。

○そのための走行環境確保や拠点・受入環境確保、魅力づくり、情報発信等を、官民が連携しながら進めることが必要。

走行環境確保



＜路面表示＞



＜案内看板＞

魅力づくり



＜組織・体制の構築※1＞

拠点・受入環境確保

- ・トイレ／給水
- ・入浴やシャワー施設
- ・おしぼりの提供
- ・観光パンフレットやサイクリングマップの設置



- ・サイクルスタンド
- ・メンテナンススペース
- ・工具／空気入れの貸出
- ・レンタサイクル
- ・ロッカー（一時荷物預り）



＜道の駅のサイクリング拠点化＞

- ・屋外の休憩スペース
- ・ツーリング中に長時間の利用が可能な駐車スペースの提供



＜地域特有の体験型観光※2＞

情報発信



中国語

韓国語

日本語

＜多言語化した自転車マップ※1＞

【資料】

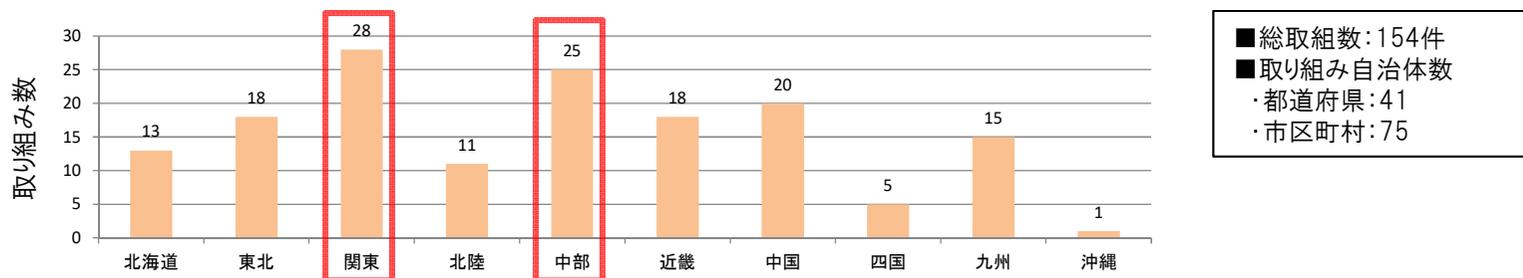
※1：しまなみジャパン

※2：SATOYAMA EXPERIENCE

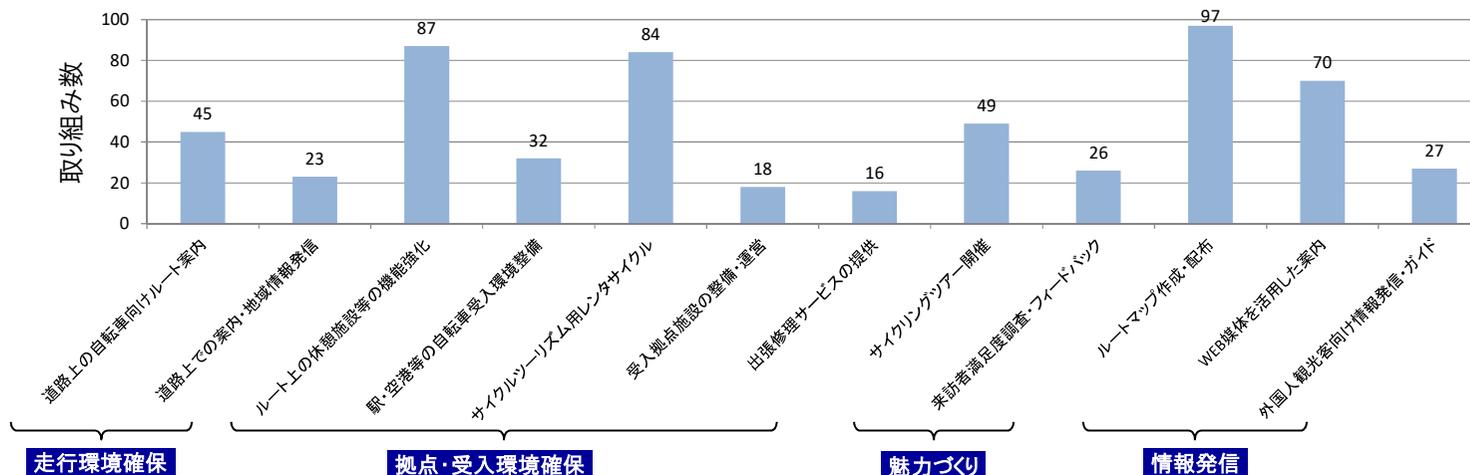
2. サイクルツーリズムの取組例

○サイクルツーリズムの取り組みについて、全国の自治体へアンケートを実施。
 →各エリアで複数の取り組みが実施されているが、特に関東、中部での取り組みが多い。
 →マップ配布・Web媒体での案内、休憩施設の機能強化が多く実施されている一方、道路上でのルート案内等は比較的少ない。
 →多くはないが、受け入れ拠点施設の整備や満足度調査等を展開している地域も複数みられる。

■サイクルツーリズムの取り組み数

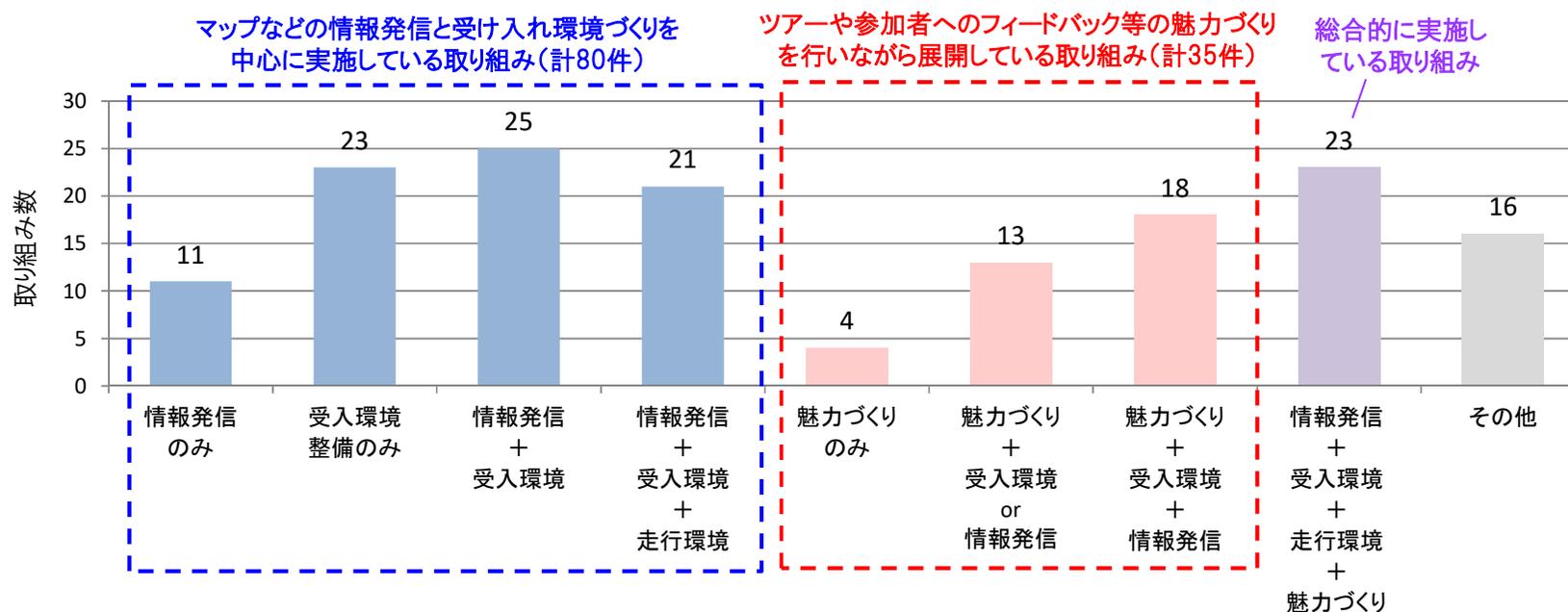


■どのような取り組みを行っているか(内容ごとの取り組み数 ※複数回答あり)



- 取り組み内容の組み合わせを整理すると・・・
- マップなどの情報発信と受け入れ環境づくりを中心に実施している取り組みが多い。(約80件)
- その中で走行環境整備まで実施されている地域はそれほど多くない。(21件)
- 一方、ツアーや参加者へのフィードバック等の魅力づくりを行いながら、受け入れ環境づくりや情報発信を実施している取り組みも一定数存在している。(35件)
- 総合的に、一連の内容を展開している取り組みも一定数存在している。(23件)

■どのような取り組みを行っているか(内容の組み合わせパターン)



○自治体アンケートにおける主な取り組み事例から、
 走行環境整備状況、受け入れ環境確保状況、魅力づくりの状況、情報発信の状況について紹介。

①受入環境の確保状況

- 休憩・整備スポット
- 拠点づくり
- 自転車の持ち込み環境 など



③魅力づくりの状況

- 地域での魅力発掘
- ユーザーとの連携
- 組織・体制づくり
- その他 など



②走行環境整備の状況

- 走行空間等の確保
- 路面標示・看板等
- 交通安全対策 など



④情報発信・プロモーションの状況

- マップ等による情報発信
- 一元的な情報発信
- SNS・動画等によるプロモーション など



【資料】※1: 奈良県自転車利用ネットワークづくりガイドライン ※2: 宮サイクルステーション
 ※3: サンライズ糸山 ※4: SATOYAMA EXPERIENCE
 ※5: 愛媛マルゴト自転車道

○交通機関によりユーザが自転車を持ち込みやすい環境や、サイクリング拠点となる駐輪場・レンタサイクル等を結節点に整備。

①受入環境の確保状況 — 自転車の持ち込み環境

■ 深日洲本ライナー

…深日港(大阪府岬町)と洲本港(淡路島)の航路復活に向け社会実験を通じた需要調査と需要開拓を実施。

期間:平成29年6月25日(日)から
9月30日(土)まで



▼ 輪行バックなしでの自転車の持ち込みに対応



【資料】深日港の楽しみ方(岬町ブログ)

■ 松山空港

…サイクリスト向けサービスとして、更衣室や自転車の組み立てスペース、航空機の輪行時に用いる段ボールの一時預かり等を実施

▼ 更衣室



▼ 自転車の組み立てスペース



【資料】松山市HP

○地元の商店や施設等と連携し、トイレや空気入れの貸し出し、給水サービス、その他自転車利用のサポートを行うスポット整備が進んでいる。

①受入環境の確保状況 — 休憩・整備スポット

■しまなみ海道

…商店、道の駅などと連携し、空気入れの貸し出し、トイレ利用、給水サービス等を提供

▼サイクルオアシス



【資料】NPO法人シクロツーリズムしまなみ

■ビワイチ

▼米原駅サイクルステーション※1



▼ジャイアントストアびわ湖守山※2



▼道の駅湖北みずどりステーション※3



【資料】※1:びわこ一周レンタサイクル
※2:ジャイアントストアびわ湖守山
※3:道の駅湖北水どりステーション

○サイクリングの拠点として、レンタルサイクルや宿泊施設、レストラン、ショップ等の機能を備えた施設を官民連携で整備。

①受入環境の確保状況 — 拠点づくり

■商業施設等での拠点整備

…自分の自転車で訪れ宿泊したり、レンタサイクルを借りられるサイクリング拠点

<今治市サイクリングターミナルサンライズ糸山>



【施設機能・サービス内容】
・宿泊（自転車のまま宿泊可能）
・サイクリングガイド（宿泊者限定）
・レンタサイクル、シャワールーム
・サイクリンググッズ販売 など



【資料】サンライズ糸山

<ONOMICHI U2>



【施設機能・サービス内容】
・宿泊（自転車のまま宿泊可能）、食事
・自転車ストア（GIANT）
⇒レンタサイクル、レンタルウェア
⇒トランスポーター（スタート地点までの搬送）
・ショップ など



【資料】ONOMICHI U2

○大規模自転車道等を活用したサイクリングロードの設定により、自転車専用の走行空間を確保。

② 走行環境整備の状況 — 走行空間の確保

■ つくば霞ヶ浦りんりんロード
…大規模自転車道を活用してルート設定



【資料】つくば霞ヶ浦りんりんロード

■ 浜名湖一周サイクリング(ハマイチ)
…大規模自転車道の活用

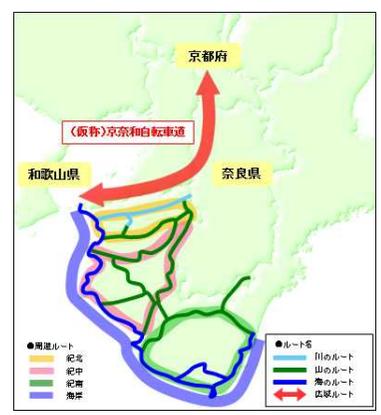


【資料】浜名湖一周サイクリング ハマイチWEB

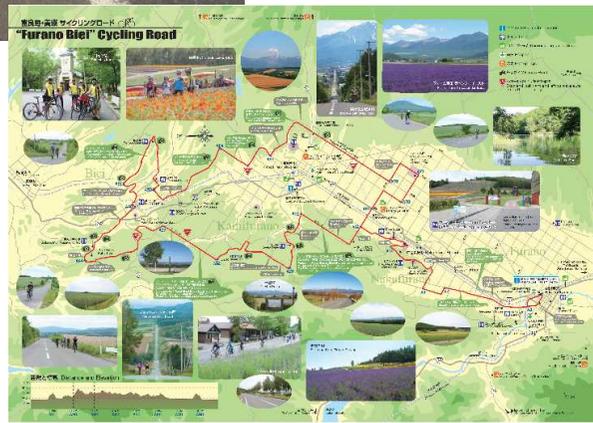
○路面標示により、歩行者や自動車との空間の分離や、自転車の走行位置の明示を行っている。

② 走行環境整備の状況 — 路面標示

■ サイクリング王国わかやま
…歩行者や自動車と走行空間を分離



■ 富良野・美瑛サイクリングロード
…路面標示とマップの番号で位置を確認



自動車交通と分離可能な区間 (自転車歩行者専用道路)		一般道路	
幅員が広い区間 ($W \geq 5m$)	その他の区間 ($W < 5m$)	自動車の交通量が 少ない区間	自動車の交通量が 多い区間
歩行者と自転車の空間を分離しブルーライン(実践)を設置	道路の両端にブルーライン(実践)を設置	100m毎に5mのブルーライン(破線)を設置	ブルーラインは設置しない。なお、交差点内には、進行方向等を示す路面標示を設置(全区間共通)

【資料】和歌山県

【資料】富良野美瑛広域観光推進協議会

○地域内で統一された案内看板等により、ルート番号や行先の案内を実施している。

②走行環境整備の状況 — 案内看板等

■ならクル

▼案内標識※1



▼統一されたサイン※2



【資料】※1：北海道開発局「北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会」資料
 ※2：奈良県自転車利用ネットワークづくりガイドライン

■ジャパンカップサイクルロードレース(宇都宮市)

▼ジャパンカップのコースへの案内



【写真提供】ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会

○地域の人々が自ら走ったり、ワークショップなどを通じて、地域の魅力発掘を行っている。

③地域の魅力づくり — 地域での魅力発掘

■堺散走

SAKAI散走のコンセプト

- ◆堺に点在する魅力スポットを「散走」でつなぐ
- ◆まちの回遊性を高めて、まちのにぎわいづくりにつなぐ
- ◆人と人をつなぐ

▼フォーラムの様子



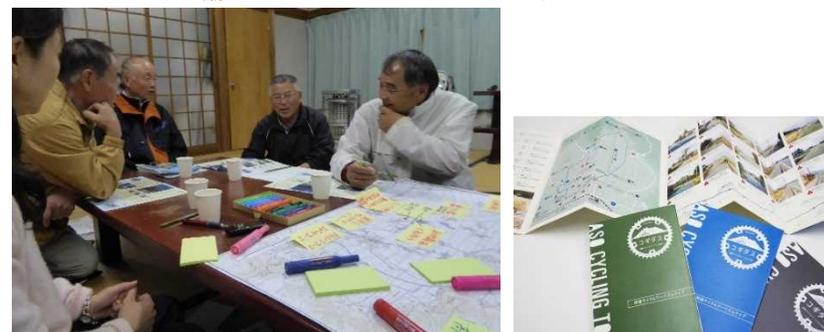
▼散走体験会



【資料】堺市

■阿蘇サイクルツーリズム学校 コギダス

▼地域の人たちの協力によるサイクリングルートの作成



▼フリーペーパー「AsoBoAso」の発行



▼PR動画の作成



【資料】阿蘇サイクルツーリズム学校

○ユーザーが自ら撮った写真にコメントを併せて投稿できるなど、プラットフォームサイトを通じて参加型の情報共有を行っている。

③地域の魅力づくり — ユーザーとの連携

■AOMORI CYCLING

…ユーザーがサイクリングの最中に撮影した写真をコメントと共に投稿でき、プラットフォームサイトにおいて共有

▼旅パシャ



【資料】AOMORI CYCLING

■サイクリスト応援！Twitter投稿キャンペーン

- …江田島市観光協会と安芸太田町観光協会の共同キャンペーン
- …海と山の公式Twitterアカウントをフォローしてキーワード写真を投稿する取り組み



【資料】海・山デジタルサイネージ

○多くの人に来訪される地域となるため、地域の企業等と協働したもてなし体制や、一貫したマーケティング戦略のもとでマネジメントを行うための組織等を構築。

③地域の魅力づくり — 組織・体制づくり

- 一般社団法人しまなみジャパン
 - …しまなみ海道沿線にある3市町、広島県尾道市と愛媛県今治市、同県上島町を中心に構成された日本版DMO
 - …マーケティング、プロモーション事業のほか、イベント実行事業(サイクリング大会)、レンタサイクル事業(尾道市側レンタサイクル事業)に取り組む



【参照】しまなみジャパン

■ 益田市サイクリスト誘客協力宣言企業登録制度

- …サイクリストの誘客に対する取り組みを宣言する企業等を募集し、官民一体となった誘客や自転車によるまちづくりを進めている



【参照】益田市

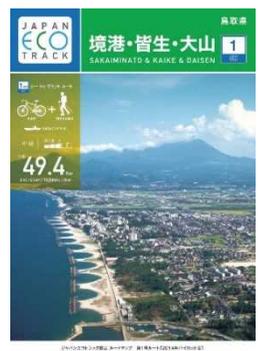
対象となる企業等	・益田市内に事業所または事務所を有して事業活動を展開する民間の企業または団体
支援の内容	・市のHP等において企業名や宣言を積極的に広報 ・高津川流域の木材で作ったサイクルスタンド等の貸与
宣言内容の事例	<ul style="list-style-type: none"> ■ サイクリストが気軽に立ち寄ることができる環境を整備する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・会社敷地内にサイクルスタンドを設置 ・サイクリストが休憩する場所を提供 ・会社のトイレの使用 ・自転車用の空気入れやパンク修理キット等の貸し出し ・サイクリスト用サービスを提供 (例えば飲食店等での割引サービス、宿泊施設の宿泊プラン等) ■ サイクリストが快適に滞在することができる環境を整備する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設の部屋に自分の自転車をそのまま持ち込み可 ・宿泊施設に自転車を組み立てたり、メンテナンスできるスペースを提供 ・自転車を保管するスペースを提供

- 「人力による移動」をコンセプトに、全国各地を自転車等で旅するスタイルを推進する取り組み。
- 民間が主体となり、官民連携によるブランディング、情報発信を実施。

③地域の魅力づくり — 広域連携

- **ジャパンエコトラック**
 - …トレッキング・カヤック・自転車といった人力による移動手段で、日本各地の豊かで多様な自然を体感し、地域の歴史や文化、人々との交流を楽しみながら、旅をするスタイルを推進
 - …統一されたデザインの公式ルートマップをベースに、ルート情報、協力店の情報、地域の魅力を発信し、受け入れ態勢を整備することで、旅行者の快適な旅をサポート

▼共通デザインの見やすいガイドマップ



▼トイレ・給水などに対応したステーション



▼各地に広がる取り組み



エリア紹介

<p>大塚のがしかわ・南越後野（北海道）</p> <p>カミヤシロアザミ・熊々の道行脚 雄大な自然と里山を感じよう</p> <p>MORE INFO</p>	<p>いしがわ里山国海（石川県）</p> <p>伊達に魅了される里山と海</p> <p>MORE INFO</p>	<p>土佐のいい旅（岩手県）</p> <p>岩手県産産で日本の里山を伝える</p> <p>MORE INFO</p>
<p>明鏡川・楽楽山（新潟県）</p> <p>里山と温泉の歴史を伝える</p> <p>MORE INFO</p>	<p>やまがた本郷半島・伊豆山（岩手県）</p> <p>半島と海と山の歴史</p> <p>MORE INFO</p>	<p>〆の湖・伊吹山（岩手県）</p> <p>水の歴史と里山の歴史を伝える</p> <p>MORE INFO</p>
<p>山形 新雪（山形県）</p> <p>「新雪の歴史」と「日本の歴史」を伝える</p> <p>MORE INFO</p>	<p>包囲自然園（長野県・新潟県）</p> <p>山形県から地元産物を使ったスタイル</p> <p>MORE INFO</p>	<p>山梨川・大江山（山梨県）</p> <p>「山の歴史」「山の自然」を伝えるルート</p> <p>MORE INFO</p>
<p>境港・皆生・大山（岩手県）</p> <p>「日本人の心」を伝える歴史と自然のルート</p> <p>MORE INFO</p>		

【資料】ジャパンエコトラック公式サイト

○サイクリングマップを作成するとともに、ホームページで公開・現地での配布を行うとともに、トイレや修理のできる店舗などの情報の提供を行っている。

④情報発信・プロモーションの状況 — マップ等による情報発信

■いしかわ里山里海サイクリングルート

▼白山手取川ルート



▼奥能登ルート



▼日本遺産・加賀四湯いでゆるルート



【資料】いしかわ里山里海サイクリングルート

■浜名湖一周サイクリング

▼ハマイチMAP



▼困り事 現地サポートマップ



・トイレを探したい
 ・バンク・修理 自転車の困った
 ・体調を崩した
 ・盗難・トラブル
 ・駐車場
 ⇒それぞれについてのマップあり

【資料】浜名湖一周サイクリング ハマイチWEB

○コースやスポットだけでなく、サイクリングの基本情報や、地域特有のおすすめスポット・グルメ情報など、様々な情報を一元的に発信。

④情報発信・プロモーションの状況 — 一元的な情報発信

■AOMORI CYCLING



お知らせ

▼青森県の基本情報



▼イベント情報

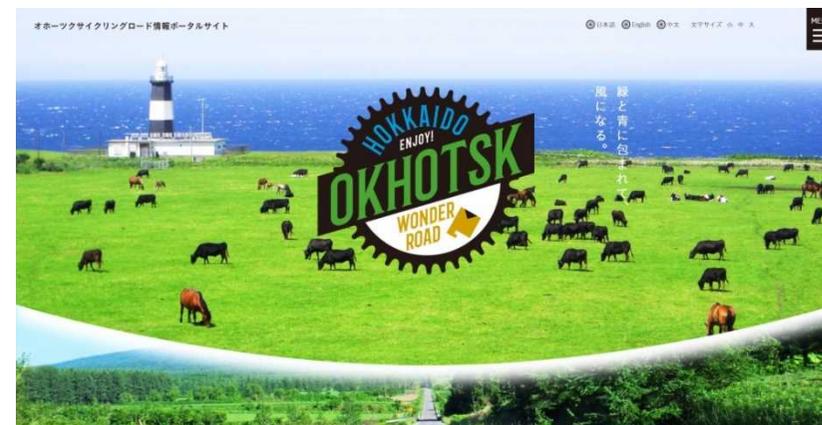


▼サイクリングの基本



【資料】AOMORI CYCLING

■オホーツク地域サイクリングブランド化推進協議会



▼オホーツクの基本情報



▼おすすめグルメ



▼おすすめスポット



【資料】オホーツクサイクリングロード情報ポータルサイト

○SNSを活用した幅広い情報発信や、関連した動画を作成することによる話題作りを行っている。

④情報発信・プロモーションの状況 — SNS・動画等によるプロモーション

■前橋市自転車インスタグラム

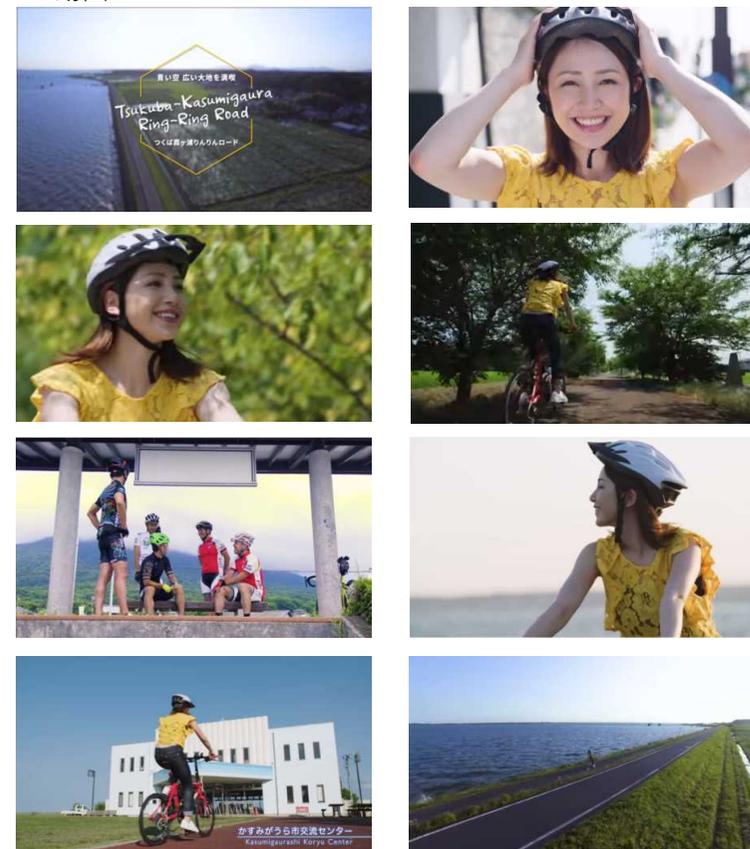
▼専用インスタグラムページ



【資料】前橋市 自転車インスタグラム

■つくば霞ヶ浦りんりんロード

▼PR動画

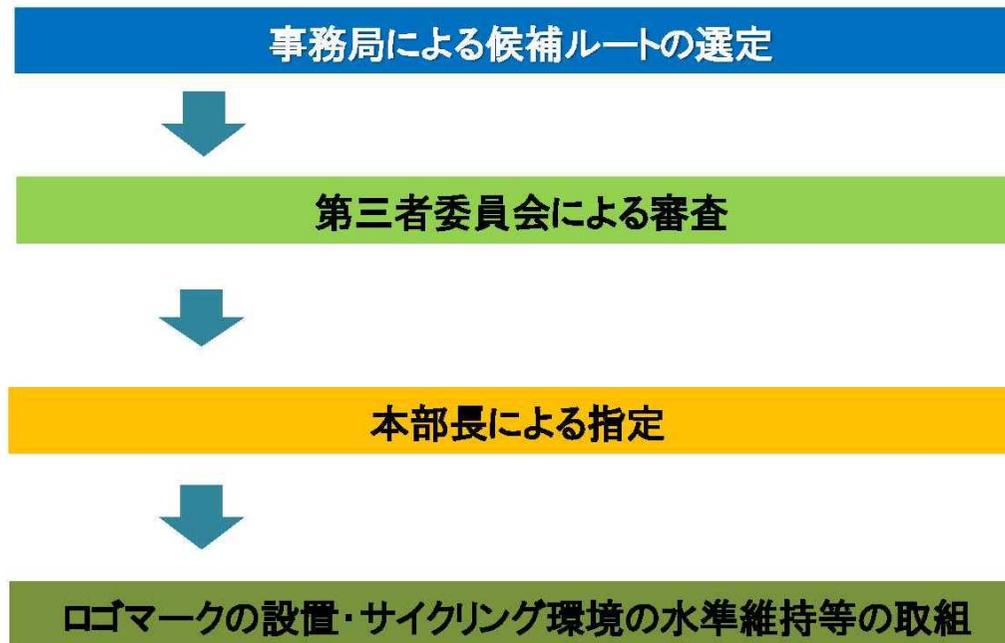


【資料】つくば霞ヶ浦りんりんロード

3. ナショナルサイクルルート（指定要件） について

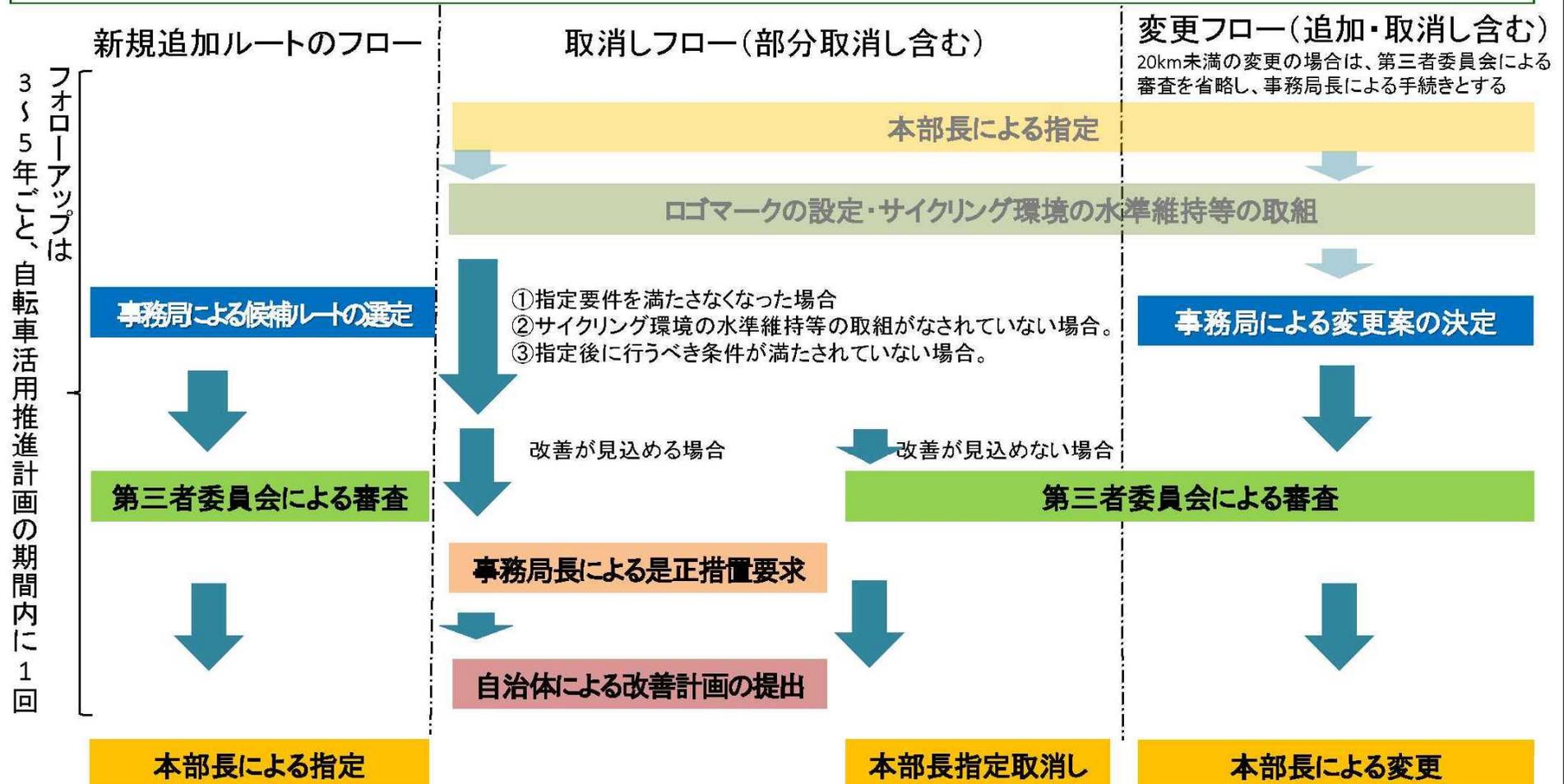
ナショナルサイクルルートへの指定手続き

- 自転車活用推進本部事務局が選定した候補ルートについて、第三者委員会の審査を経た上で本部長が指定する。



ナショナルサイクルルート・フォローアップの手続き

- ルートにおける取組の継続性を評価する必要があることから、指定されたナショナルサイクルルートの状況確認、新規追加ルートの有無の確認などのフォローアップは、計画期間内に1回とし、3～5年ごとに実施する。
- ナショナルサイクルルートが指定要件を満たさなくなった場合などは、指定を取り消す。
- ナショナルサイクルルートの取消し・変更（軽微なものを除く）に当たっては、指定と同様の手続きを経るものとする。



ナショナルサイクルルートの指定要件

■ナショナルサイクルルートの指定要件の観点と考え方

- 指定要件については、ハード・ソフト両面から一定の水準を満たす環境が必要であることに加え、それらの魅力的な環境を国内外に向けて情報発信すると共に、一貫したコンセプトの下で継続的に利用環境の水準の維持、更なる向上を図る必要があることを踏まえ、以下の観点、考え方に基づき設定。

観点	考え方
1. ルート設定	サイクルツーリズムの推進に資する魅力ある安全なルートが設定されている
2. 走行環境	迷わず安心、安全に走行できる環境が整備されている
3. 受入環境	サイクリストのニーズに対応したサポートが充実している
4. 情報発信	必要な情報が容易に入手可能である
5. 取組体制	質の高いサイクリング環境を維持し、更なる向上を図るための継続的な取り組み体制がある

- 指定要件を評価する評価項目及び評価基準は、ナショナルサイクルルートとして満たすべき評価基準を必須項目として設定し、指定の際にすべて満たしていることを基本とする。
- また、更なるサイクリング環境の向上を目指した取組を促すため、満たしていることが望ましい評価基準を推奨項目として設定する。
- 更なるサイクリング環境向上のため、追加的に対応すべき取組を、指定の条件とすることができるものとする。

ナショナルサイクルルートの指定要件

観点	指定要件
1. ルート設定	① サイクルツーリズムの推進に資する魅力的で安全なルートであること
2. 走行環境	① 誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること
	② 誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること
3. 受入環境	① 多様な交通手段に対応したゲートウェイが整備されていること
	② いつでも休憩できる環境を備えていること
	③ ルート沿いに自転車を運搬しながら移動可能な環境を備えていること
	④ サイクリストが安心して宿泊可能な環境を備えていること
	⑤ 地域の魅力を満喫でき、地域振興にも寄与する環境を備えていること
	⑥ 自転車のトラブルに対応できる環境を備えていること
	⑦ 緊急時のサポートが得られる環境を備えていること
4. 情報発信	① 誰もがどこでも容易に情報が得られる環境を備えていること
5. 取組体制	① 官民連携によるサイクリング環境の水準維持等に必要な取組体制が確立されていること

1) ルート設定

要件	① サイクルツーリズムの推進に資する魅力ある安全なルートであること														
考え方	目的であるサイクルツーリズムの推進に資する魅力的で安全なルートである必要があるため														
評価項目 ◎: 必須項目 (必ずクリアすべき項目) ○: 推奨項目 (クリアが望ましい項目)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">評価項目</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ルートの延長</td> <td>◎ルートの延長が概ね100km以上であること。 (ただし、離島・島しょ部は除く。)</td> </tr> <tr> <td>ルートの魅力</td> <td>◎以下のいずれかを満たすルートであること。 ・地域を代表する観光地(歴史・文化・景勝地等)を有機的に連携していること。 ・国際的に著名な観光地を有機的に連携していること。 ・魅力的な景観の地域を通過していること。 ・複数の地形条件を通過して地形の変化を楽しむことができるルートとなっていること。 ※域内のサイクリングルートと連携することにより回遊性を高め、より地域振興に寄与するルートを目指すこと。</td> </tr> <tr> <td>ルートの安全性</td> <td>◎自動車交通量が概ね10,000台/日以上の中幹線道路において車道混在となる区間を避けたルートであること。 ※ただし、郊外部において、「走行環境の安全性」に規定する整備がされている場合を除く。 また、都市部においては、ルートに並行して代替ルートが無い場合は車道混在でもやむを得ないものとするが、市区町村の自転車活用推進計画における自転車ネットワーク計画に位置付けられていること。 また、現地及びルートマップ等で注意喚起すること。 ◎狭小幅員のトンネルを含まないルートとすること。 ※近くに代替ルートが無い場合は狭小トンネルを利用したルートでもやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で狭小トンネルである旨注意喚起すること。 ○生活道路を避けたルートであること。 ※代替路が交通量の多い幹線道路しかなく、自転車の安全確保のためやむを得ない場合や、2つの道路を合理的に結ぶためにやむを得ない場合の他、歴史的街並みなどの観光資源となっている場合などは除く。</td> </tr> <tr> <td>ルートの連続性</td> <td>◎自転車で通行できない区間がないこと。 ※近くに代替ルートが無い場合はやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で注意喚起されているとともに、自転車を押して通行できること。</td> </tr> <tr> <td>子供や初心者への配慮</td> <td>○子どもを含め、幅広い世代が楽しむことができるよう、急勾配が連続する区間を避けたルートであること。 ※ルートに並行して代替路がない場合は急勾配が連続したルートでもやむを得ないものとする。ただし、ルートマップ等で急勾配が連続する区間である旨注意喚起すること。</td> </tr> <tr> <td>ルートの名称</td> <td>○ルート名称は、簡潔にルートの特徴をよく表し、日本人、外国人双方に分かりやすい名称であること。</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価基準	ルートの延長	◎ルートの延長が概ね100km以上であること。 (ただし、離島・島しょ部は除く。)	ルートの魅力	◎以下のいずれかを満たすルートであること。 ・地域を代表する観光地(歴史・文化・景勝地等)を有機的に連携していること。 ・国際的に著名な観光地を有機的に連携していること。 ・魅力的な景観の地域を通過していること。 ・複数の地形条件を通過して地形の変化を楽しむことができるルートとなっていること。 ※域内のサイクリングルートと連携することにより回遊性を高め、より地域振興に寄与するルートを目指すこと。	ルートの安全性	◎自動車交通量が概ね10,000台/日以上の中幹線道路において車道混在となる区間を避けたルートであること。 ※ただし、郊外部において、「走行環境の安全性」に規定する整備がされている場合を除く。 また、都市部においては、ルートに並行して代替ルートが無い場合は車道混在でもやむを得ないものとするが、市区町村の自転車活用推進計画における自転車ネットワーク計画に位置付けられていること。 また、現地及びルートマップ等で注意喚起すること。 ◎狭小幅員のトンネルを含まないルートとすること。 ※近くに代替ルートが無い場合は狭小トンネルを利用したルートでもやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で狭小トンネルである旨注意喚起すること。 ○生活道路を避けたルートであること。 ※代替路が交通量の多い幹線道路しかなく、自転車の安全確保のためやむを得ない場合や、2つの道路を合理的に結ぶためにやむを得ない場合の他、歴史的街並みなどの観光資源となっている場合などは除く。	ルートの連続性	◎自転車で通行できない区間がないこと。 ※近くに代替ルートが無い場合はやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で注意喚起されているとともに、自転車を押して通行できること。	子供や初心者への配慮	○子どもを含め、幅広い世代が楽しむことができるよう、急勾配が連続する区間を避けたルートであること。 ※ルートに並行して代替路がない場合は急勾配が連続したルートでもやむを得ないものとする。ただし、ルートマップ等で急勾配が連続する区間である旨注意喚起すること。	ルートの名称	○ルート名称は、簡潔にルートの特徴をよく表し、日本人、外国人双方に分かりやすい名称であること。
	評価項目	評価基準													
	ルートの延長	◎ルートの延長が概ね100km以上であること。 (ただし、離島・島しょ部は除く。)													
	ルートの魅力	◎以下のいずれかを満たすルートであること。 ・地域を代表する観光地(歴史・文化・景勝地等)を有機的に連携していること。 ・国際的に著名な観光地を有機的に連携していること。 ・魅力的な景観の地域を通過していること。 ・複数の地形条件を通過して地形の変化を楽しむことができるルートとなっていること。 ※域内のサイクリングルートと連携することにより回遊性を高め、より地域振興に寄与するルートを目指すこと。													
	ルートの安全性	◎自動車交通量が概ね10,000台/日以上の中幹線道路において車道混在となる区間を避けたルートであること。 ※ただし、郊外部において、「走行環境の安全性」に規定する整備がされている場合を除く。 また、都市部においては、ルートに並行して代替ルートが無い場合は車道混在でもやむを得ないものとするが、市区町村の自転車活用推進計画における自転車ネットワーク計画に位置付けられていること。 また、現地及びルートマップ等で注意喚起すること。 ◎狭小幅員のトンネルを含まないルートとすること。 ※近くに代替ルートが無い場合は狭小トンネルを利用したルートでもやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で狭小トンネルである旨注意喚起すること。 ○生活道路を避けたルートであること。 ※代替路が交通量の多い幹線道路しかなく、自転車の安全確保のためやむを得ない場合や、2つの道路を合理的に結ぶためにやむを得ない場合の他、歴史的街並みなどの観光資源となっている場合などは除く。													
	ルートの連続性	◎自転車で通行できない区間がないこと。 ※近くに代替ルートが無い場合はやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で注意喚起されているとともに、自転車を押して通行できること。													
	子供や初心者への配慮	○子どもを含め、幅広い世代が楽しむことができるよう、急勾配が連続する区間を避けたルートであること。 ※ルートに並行して代替路がない場合は急勾配が連続したルートでもやむを得ないものとする。ただし、ルートマップ等で急勾配が連続する区間である旨注意喚起すること。													
ルートの名称	○ルート名称は、簡潔にルートの特徴をよく表し、日本人、外国人双方に分かりやすい名称であること。														